（例）御社のルール、状況に合わせてご利用下さい。

**経費申請書**

○○部○○○○○殿

提出日：令和○○年○○月○○日

提出者：○○部　○○係　　○○二郎

現在、個人情報保護は当社にとって益々重要なテーマとなってきております。改正個人情報保護法を充分に理解し、また、その安全確保と保護対策などを体系的に学習することは業務にたいへん役立つと考えております。

つきましては、目標設定と学習成果の確認のため、下記「個人情報保護実務検定２級」を受験したいと考えていますが、受験料を経費でご清算下さいますよう検討をお願いする次第です。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 件名 | 個人情報保護実務検定２級の受験料の申請について | | | | |
| 試験内容 | 【一般財団法人全日本情報学習振興協会主催】　　（https://www.joho-gakushu.or.jp/）  個人情報保護実務検定は、「個人情報保護法」に基づき、情報の安全確保、保護対策などを体系的に理解し、実際の業務に支障なく個人情報の管理、活用を行える知識能力を有することが認定される試験です。  本試験は平成18年にスタートし、約13年間で42回（令和元年5月試験まで）の開催を重ね、約4万人以上が受験し、約2万人の合格者数となっています。  ランクごとに難易度は異なりますが、個人情報保護法施行の背景や関連法規の体系的知識と、個人情報保護法の各条文を正しく理解し、企業・団体内で保有する個人情報を、取り扱いルールに従って、有効資産として活用できる実務上の知識能力が認定されます。  なお、個人情報保護士認定試験と異なり「マイナンバー法」は含まれません。  「個人情報保護法」と「情報の安全確保、保護対策」を学ぶ上で最適の試験です。 | | | | |
| 目的 | ① 資格取得により顧客・取引先からの個人情報に関する信用を得ることができる。  ② 外部機関の資格を取得することで個人情報の保護に関して現場をリードし易い。  ③ 社内の情報セキュリティや情報管理体制を強化や漏洩事故を防止に役立ちたい。 | | | | |
| 主催団体と試験の日時 | ① 実施団体　一般財団法人全日本情報学習振興協会  ② 受験を予定している会場 : 東京大学駒場校舎  ③ 受験を予定している日時 : 令和元年8月25日（日）  年間4回開催されていますが、上記の日時に受験を予定 | | | | |
| 合否結果  合格率等 | ① 合否発表は12月4日となりますので合否結果をご報告します。  ② 2級合格率は30％から35％とのことです。不合格の際も経費での清算を希望します。  ③ 2級受験者数は年間約1,500人　　2級合格者数は年間750人程度。 | | | | |
| 受験料と  ご負担のお願い | ① 2級受験料8,000円（税別）　2回目受験まで経費清算をお願いしたいと存じます。  ② 試験団体の公認テキストなどは自費で購入します。  ③ 試験日当日の交通費などは自己負担で行います。 | | | | |
| 備考 |  | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
| 決裁日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 |
| 決裁者 |  |  |  |  |  |